

◆令和 4（2022）年度 F D C 事業の実績報告 （令和 5 年 3 月末現在）

会 議 名		日 程	会 議 内 容
評議員会		令和 4 年 5 月 27 日(金)	・令和 3 年度事業報告、令和 3 年度計算書類及び財産目録の承認、評議員の選任、理事の選任
理事会		令和 4 年 4 月 7 日(木)(書面決議) 令和 4 年 5 月 12 日(木)	・事務局長任命 ・令和 3 年度事業報告及び附属明細書の承認、令和 3 年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認、定時評議員会の招集
		令和 4 年 6 月 6 日(月)(書面決議) 令和 5 年 2 月 6 日(月)	・理事長、副理事長及び専務理事の選定 ・令和 5 年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込み、拠出金の運用、令和 4 年度事業進捗状況の報告
委員会	① 事業評価・事業企画委員会	令和 4 年 10 月 4 日(火)	・令和 3 年度事業評価、令和 4 年度事業進捗状況の報告、令和 5 年度新規事業提案
	② 事業運営委員会	令和 4 年 12 月 16 日(金)	・令和 4 年度事業進捗状況の報告、令和 5 年度事業計画

1 公益事業

【PRODUCT(ものづくり・商品開発)】

No.	事 業 名	事 業 内 容	実 績
1	ジャパン・ヤーン・フェア & 総合展「THE 尾州」	・全国最大規模の糸に特化した商談会「20TH JAPAN YARN FAIR」を開催した。 ・川上企業と川中企業とのマッチングの場を創出し、川上事業者が発信する糸に関する情報や提案を、川中事業者が新商品開発に取り組むきっかけとすることで、尾州産地における高付加価値な商品開発を促した。 ・また、総合展「THE 尾州」では、オープニングセレモニー、ジャパン・テキスタイル・コンテスト(JTC)表彰式、「糸と布の市」等を実施した。 ・JTC、翔工房及びインパナ塾の作品、尾州マークのPRパネル等を展示した。	・会期:令和 5 年 2 月 16 日(木)・17 日(金) ・会場:一宮市総合体育館 いちい信金アリーナ・いちい信金アリーナ A・B ・出展者数:47 社・3 団体 ・来場者数:3,515 名(ビジネス 2,778 名、一般・学生 737 名) (別途、総合展「THE 尾州」はオンラインでも開催。来場者:1,012 名)
2	福祉衣料に関わる開発支援	・尾張繊維技術センター、一宮特別支援学校、地元企業と連携し、子供たちの夢を叶える服づくり(福祉向け商品開発)を支援した。	・試作開発中の福祉向け商品の販売を目指すため、展示会へ出展してブース来場者へのアンケートを実施するなど、試作品改良を進める上で必要とする情報を収集した。 ・展示会:ウェルフェア 2022～福祉・医療・健康の総合展 ・期間:令和 4 年 5 月 26 日(木)～28 日(土) ・会場:吹上ホール(名古屋市)
3	ファッション・テクノ工房	・コンピュータによる柄シミュレーションソフトを活用した見本製作を支援した。	・見本製作枚数 204 枚(延べ利用社数 67 社)

【PERSON(人材育成)】

No.	事 業 名	事 業 内 容	実 績
1	尾州インパナ塾	・尾州産地の繊維企業で働く若手人材を対象に、原料から最終製品に至る製造工程の基礎的知識や最先端技術、ファッション、色彩心理などを幅広く学ぶとともに、熟練の匠が複数の受講者とチームを組んで試作開発実習などを行った。多角的かつ実践的なカリキュラムを通じて、産地の将来を担う人材の育成に取り組んだ(産地企業間の横の繋がりを深める効果も期待)。	・開催期間:令和 4 年 5 月～5 年 3 月(修了式 3 月 24 日(金)) ・受講修了者:18 名(正規コース 11 名、部分コース 7 名)
2	ものづくりリレー	・繊維企業への就職を希望する学生を対象に、工場など現場での実践的なものづくり体験を通じて、素材開発の重要性やノウハウを学ぶ機会を提供した。産地の技術承継を見据えた人材の育成に取り組んだ。	・開催期間:令和 4 年 6 月～5 年 1 月 ・参加者:3 名(大学 2 名、専門学校 1 名)

3	翔工房	・感性溢れるアイデアをもつ学生が、「匠ネットワーク」の経験豊富な技術者とコラボして、イメージ(デザイン画)を基に、生地、ガーメントを製作した。製織技術や染色整理技術を製造工程の各現場で実地に学び、体験することで、素材への理解を深め、繊維・ファッション産業の次世代を担う人材の育成に取り組んだ。	・開催期間:令和4年6月～5年2月 ・参加者:12名(12校) [応募者:22校 47名から書類審査を実施] ・講師:匠ネットワーク(12名)		
4	各種セミナー				
	(1) マーケットセミナー (年4回)	・消費者目線を意識した商品企画・開発を促進するため、最新のトレンド情報をWeb配信で産地企業に提供した。 ・テーマ: ①「2023 春の注目アイテム」 ②「2023 夏の注目アイテム」 ③「2023 秋の注目アイテム」 ④「2023/2024 秋冬の注目アイテム」	・開催期間: ① 令和4年6月20日(月)～7月1日(金) ② 令和4年9月15日(木)～30日(金) ③ 令和4年12月14日(水)～27日(火) ④ 令和5年3月14日(火)～28日(火)	・受講者: ① 29名 ② 25名 ③ 24名 ④ 27名	・会場:Web配信、FDC ・講師:Kuriyama R&D Office 代表 栗山 志明 氏
	(2)新規採用者向けセミナー (年1回)	・繊維企業の新規採用者を対象に、繊維に関する基礎的知識を学ぶカリキュラムを提供した。 ・テーマ:「繊維原料・紡績・撚糸、染色、織物・ニット、仕上げなどの基礎知識」及び技術センターの施設見学	・開催日: 令和4年6月24日(金)	・受講者: 29名	・会場:FDC、尾張繊維技術センター ・講師:同技術センター職員
	(3)繊維技術セミナー (尾張繊維技術センターと共催) (年3回)	・繊維企業の技術者を対象に、これからの繊維産業が必要とする新たな技術や仕組等に関する情報を Web 配信で提供した。 ・テーマ: ①「GREENWOOL バリューチェーンの目指すもの」、「ここまで来た、どこへ行く、繊維リサイクル」 ②「ウール、循環する繊維と業界動向」 ③「染色整理業が取り組むカーボンニュートラルを中心とした環境対応とSDGs」	・開催日: ①令和4年7月22日(金) ②令和5年3月8日(水) ③令和5年3月10日(金)	・受講者: ①65名 ②53名 ③37名	・講師: ①東亜紡織(株)技術部開発課 瀬古 成樹 氏 京都工芸繊維大学 名誉教授 木村 照夫 氏 ②ザ・ウールマーク・カンパニー 西沢 智裕 氏 ③(一社)日本染色協会大阪事務所長 大島 直久 氏
	(4)テキスタイルトレンドセミナー (岐阜県繊維デザイン協会と共催) (年1回)	・テーマ:「 デザイナーブランドへのテキスタイル提案 ～ デザイナーと日本の素材産地～」	・開催日: 令和5年2月3日(金)	・受講者: 133名	・会場:岐阜毛織会館 ・講師:クリエイティブディレクター 中 章(なか あきら)氏

【PROMOTION（ビジネスチャンスの創出）】

No.	事業名	事業内容	実績																																																			
1	東京展(Bishu Material Exhibition＜BME＞)の開催 ① BME/2023 春夏 ② BME/2023/24 秋冬	・東京・原宿で尾州産地展を開催した。 ・産地企業により魅力的な新商品開発(素材開発)を促すため、JFW((社)日本ファッションウィーク推進機構)のトレンドコーディネーターと提携するとともに、ネリーロディ社(仏)のトレンド情報を提供した。	①開催日: 令和4年4月21日(木)・22日(金)	・出展者:10社 ・来場者:676名(オンライン85名を含む。) ・サンプルリクエスト点数:延べ3,922点、延べ637社		・会場: WITH HARAJUKU HALL (東京・原宿)																																																
			②開催日: 令和4年10月27日(木)・28日(金)	・出展者:11社 ・来場者:723名(オンライン111名を含む。) ・サンプルリクエスト点数:延べ4,390点、延べ702社																																																		
2	海外販路開拓支援事業 2022 オンライン式中国向けテキスタイル輸出商談会	・尾州産地のテキスタイルに関心を持つ中国バイヤーとオンライン(上海)で商談会を開催し、中国における販路拡大を目指した。	・開催日: 令和4年9月1日(木)	・日本企業10社、中国企業11社 ・主催:尾州産地バイヤー招聘実行委員会 (構成団体:日本毛工連、愛知県、一宮市、FDC) ・共催:ジェトロ名古屋貿易情報センター ・サンプルリクエスト点数:661点		・会場:FDC 展示ホール																																																
3	尾州トータルイメージアップ活動																																																					
	(1) 産地アピール事業																																																					
	・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1～))	・尾州の認知度と存在価値を高め、 販路拡大を図った。																																																				
	(使用規程で定める「尾州産地」)		<table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">承認件数</th><th colspan="3">頒布枚数</th></tr><tr><th>下げ札</th><th>織ネーム</th><th>合 計</th></tr><tr><td>平成28年度</td><td>77件</td><td>23,015枚</td><td>15,950枚</td><td>38,965枚</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>186件</td><td>100,558枚</td><td>36,312枚</td><td>136,870枚</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>258件</td><td>236,389枚</td><td>89,023枚</td><td>325,412枚</td></tr><tr><td>平成31年度</td><td>232件</td><td>312,179枚</td><td>138,699枚</td><td>450,878枚</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>244件</td><td>181,276枚</td><td>88,229枚</td><td>269,505枚</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>318件</td><td>185,230枚</td><td>77,913枚</td><td>263,143枚</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>266件</td><td>366,708件</td><td>116,030枚</td><td>482,738枚</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,581件</td><td>1,405,355枚</td><td>562,156枚</td><td>1,967,511枚</td></tr></table> ← 過去最高					承認件数	頒布枚数			下げ札	織ネーム	合 計	平成28年度	77件	23,015枚	15,950枚	38,965枚	平成29年度	186件	100,558枚	36,312枚	136,870枚	平成30年度	258件	236,389枚	89,023枚	325,412枚	平成31年度	232件	312,179枚	138,699枚	450,878枚	令和2年度	244件	181,276枚	88,229枚	269,505枚	令和3年度	318件	185,230枚	77,913枚	263,143枚	令和4年度	266件	366,708件	116,030枚	482,738枚	合 計	1,581件	1,405,355枚	562,156枚	1,967,511枚
		承認件数							頒布枚数																																													
							下げ札	織ネーム	合 計																																													
	平成28年度	77件	23,015枚	15,950枚	38,965枚																																																	
平成29年度	186件	100,558枚	36,312枚	136,870枚																																																		
平成30年度	258件	236,389枚	89,023枚	325,412枚																																																		
平成31年度	232件	312,179枚	138,699枚	450,878枚																																																		
令和2年度	244件	181,276枚	88,229枚	269,505枚																																																		
令和3年度	318件	185,230枚	77,913枚	263,143枚																																																		
令和4年度	266件	366,708件	116,030枚	482,738枚																																																		
合 計	1,581件	1,405,355枚	562,156枚	1,967,511枚																																																		
<table><tr><td>愛知県</td><td>愛西市、あま市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、北名古屋市、清須市、江南市、津島市、名古屋市、弥富市、大口町、大治町、蟹江町、扶桑町、飛島村</td></tr><tr><td>岐阜県</td><td>大垣市、海津市、各務原市、岐阜市、羽島市、瑞穂市、安八町、笠松町、岐南町、神戸町、輪之内町</td></tr></table>	愛知県	愛西市、あま市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、北名古屋市、清須市、江南市、津島市、名古屋市、弥富市、大口町、大治町、蟹江町、扶桑町、飛島村	岐阜県	大垣市、海津市、各務原市、岐阜市、羽島市、瑞穂市、安八町、笠松町、岐南町、神戸町、輪之内町																																																		
愛知県	愛西市、あま市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、北名古屋市、清須市、江南市、津島市、名古屋市、弥富市、大口町、大治町、蟹江町、扶桑町、飛島村																																																					
岐阜県	大垣市、海津市、各務原市、岐阜市、羽島市、瑞穂市、安八町、笠松町、岐南町、神戸町、輪之内町																																																					
・メールマガジン	・各種催事案内等の情報提供 ・2回/月配信(必要に応じて臨時配信:年2回)	・配信先:4,118件																																																				
・尾州オンライン展示会開催事業 (「BISHU-JAPAN.com」の運営)	・尾州産地の繊維企業の企業・製品PRを行うWebプラットフォームを運営した。 ・産地企業の参画を促し、販路開拓を進めた。 ・尾州の繊維企業を紹介する企業データベース的な役割を担った。	・四次募集期間:令和4年4月1日～令和5年3月31日 ・出展企業数:98社 ・出展内容等:企業(外観)、製造設備、製品、人材の写真に企業情報を加えてサイトにアップし、閲覧企業からのサンプルオーダー等を出展企業に自動メール配信する仕組み。																																																				
・ミサンガ出前教室	・ミサンガを作りながら織物の構造を学ぶ出前教室を開催した。	・開催日:令和4年7月28日(木) 参加者:40名		・会場:イオンモール木曽川 (「夏休み自由研究おたすけ隊」に出展)																																																		
		・開催日:令和4年8月3日(水) 参加者:13名		・会場:県立緑丘高等学校																																																		
		・開催日:令和4年8月15日(月) 参加者:41名		・会場:一宮市役所尾西庁舎6階 (一宮市男女共同参画事業の一環)																																																		
		・開催日:令和4年8月19日(金) 参加者:12名		・会場:大成中学校																																																		

・ファミリー・クラフト教室 (尾張繊維技術センターと共催)	・手織を体験(ミサンガ作り)できる教室を開催した。	・開催日:令和4年 8月1日(月) 参加者:25名	・会場:FDC 展示ホール (「愛知の発明の日」協賛行事)
・尾州マーク付き製品等の販売	・糸と布の市～令和4年夏市～	・開催日:令和4年9月1日(木)～4日(日)	・会場:名鉄百貨店一宮店 出入口前コンコース ・出展企業:9社(FDC 含む。)
	・糸と布の市～令和5年冬市～	・開催日:令和5年2月16日(木)・17日(金)	・総合展「THE 尾州」の開催に併せて実施 ・出展企業:11社(FDC 含む。)、ワークショップを実施
	・糸と布の市～令和5年春市～	・開催日:令和5年3月24日(金)～26日(日)	・会場:名鉄百貨店一宮店 6階イベント広場 ・出展企業:7社(FDC 含む。)、ワークショップを実施
	・マフラー、ネクタイ、靴下、ポーチなどの展示即売	・常時販売	・場所:FDC
		・出張販売:令和4年11月11日(金)～13日(日)	・会場:愛・地球博記念公園「あいち市町村フェア」
	・「尾州版愛知県手帳(令和5年)」の受託販売	・発売日:10月25日(火)	・販売場所:FDC、一宮市観光案内所
・地場製品の常設展示・PR	・出捐団体の地場製品の展示	・常時展示	・会場:FDC 展示コーナー
	・尾張西部地場製品特設販売	・令和5年2月16日(木)・17日(金)	・総合展「THE 尾州」の開催に併せて実施 (一宮市観光協会、稲沢市、羽島市、蟹江町)
(2) 製品化推進事業			
・デザイナービジネスマッチング	・(一社)日本アパレル・ファッション産業協会を通じて募集したデザイナーに対し、3年間にわたり産地訪問費用等を助成し、産地企業とアパレル等とのマッチング強化を図った。	・参加者:9名 (令和4年度新規参加3名、令和3年度参加3名・令和2年度参加3名の計6名は継続)	
・尾州ビジネスマッチング 2022	・JTC 作品の実売に向けたビジネスマッチングを進めるため、FDC 内に中 章プロデューサー(JTC 審査員)を中心としたプロダクトチームをつくり、尾州産地の魅力を市場に直接発信した。	・マッチング対象企業:JTC2022 に応募した尾州産地企業(JTC 応募期間:令和4年9月1日～30日) ・マッチング生地選定:令和4年10月13日 ・ビジネスマッチング:尾州のテキスタイルメーカー2社とアパレルメーカー2社の商談を実施	
(3) 産地活性化支援事業			
・「匠ネットワーク」への支援	・産地が世代を超えて残さなければならない技、知識、経験を継承していくため、各工程の「匠」と称される技術者のネットワーク活動を支援した。	・主 催:匠ネットワーク ・期 間:令和4年4月～令和5年3月	・匠ネットワーク:13名
・「ひつじサミット尾州」への支援	・尾州の工場/工房や飲食店などが参加し、オープンファクトリーを通じて、ものづくり文化を体験する、産地活性化を図る取組みを支援した。	・主 催:ひつじサミット尾州実行委員会 ・開催日:令和4年10月29日(土)・30日(日)	・会場:尾州地域の工場、飲食店等

2 収益事業

◎ 貸館事業 (1) 営業日:年末年始(12月28日～1月4日)の休館日及び臨時休館日を除く毎日 (2) 運営経費:光熱水費、賃借料、保守管理費、修繕費等

3 その他事業

事業名	事業内容	実績
ジャパン・テキスタイル・コンテスト (JTC) 2022	・テキスタイル産業における技術力、デザイン力、マーケティング力などの強化と、それを担う若い人材の発掘と育成を図り、ファッション産業の活性化を目指した。	・主 催:ジャパン・テキスタイル・コンテスト開催委員会 (構成団体:一宮市、一宮商工会議所、尾西毛織工業協同組合、一宮繊維卸商団体連合会、FDC) ・作品募集期間:令和4年9月1日(木)～30日(金)[応募点数:192点(一般の部129点、学生の部63点)] ・審査日:令和4年10月12日(水)・13日(木) ・作品展示:令和4年11月1日(火)・2日(水) (東京国際フォーラム) ・表彰式:令和5年2月16日(木) (一宮市総合体育館 いちい信金アリーナ A) ・作品展示:令和5年2月16日(木)・17日(金) (一宮市総合体育館 いちい信金アリーナ B)